

---

2018 年度 第 87 回兵庫県選手権水泳競技大会

2018 年度 第 72 回兵庫県民体育大会水泳競技大会

第 73 回国民体育大会選手（競泳 OWS）派遣選考会

---

競泳競技
------

主催 兵庫県水泳連盟  
後援 (株)神戸新聞社  
日時 2018 年（平成 30 年）7 月 28 日（土）～7 月 29 日（日）  
場所 神戸ポートアイランドスポーツセンター(50m 屋内 8 レーン)《神戸市中央区港島中町 6-12-1》

1. 競技方法

- (1) 競技は、2018 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則により、種目別、男女別に行う。
- (2) 50m～200m 各種目とも予選はタイムレース、決勝は予選記録の 1 位から 8 位までの 8 名の選手で決勝、予選記録の 9 位から 16 位までの 8 名の選手で B 決勝を行う。  
但し、B 決勝は予選申込者 25 名以上の種目に限って行う。  
また、決勝レースに棄権者が出た場合、決勝については B 決勝から繰上参加とし、上位者から順次出場権を与える。但し、B 決勝における補欠者の補充は行わない。
- (3) 400m 各種目とも予選はタイムレース、決勝は予選記録の 1 位から 8 位までの 8 名の選手で行う。  
但し、予選申込み者が 8 名以下の場合、決勝のみを実施する。  
また、決勝レースに棄権者が出た場合、上位者から順次出場権を与える。但し、補欠者の補充は行わない。
- (4) B 決勝・決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合は、以下の方法で行います。  
50m・100m 種目の決勝進出者で、同記録で予定人員を超えた場合は、スイムオフを行います。  
200m・400m 種目の決勝進出者・B 決勝進出者で、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフは行わず、抽選を行います。
- (5) 男女 800m 自由形・男女 1500m 自由形はタイムレース決勝とする。
- (6) 予選の組合せは、予選申込者 33 名以上の場合、競技規則第 3 条 4 項（3）混合分け方法にて行う。  
なお、予選申込者が 32 名以下の場合、競技規則第 3 条 4 項（1）単純方法にて行う。
- (7) 兵庫県水泳連盟に団体登録していない所属の競技者は、予選のみ参加できる。記録は公認する。  
ただし、「ふるさと出場」選手として申請書を申込時に提出した選手は、B 決勝・決勝に進出することができる。
- (8) **J0 チャレンジ大会の代替大会として、1 日目決勝競技終了後 男女 4×50m・4×100m メドレーリレー・2 日目決勝競技終了後 男女 4×50m・4×100m フリーリレーを行います。  
それぞれタイムレースにて行います。**

## 2. 競技種目及び出場制限記録

種 目	距 離	男 子	女 子
自由形	50m	30.51	34.02
	100m	1:02.64	1:09.58
	200m	2:11.75	2:25.16
	400m	4:39.73	5:04.13
	800m	9:04.25	9:43.53
	1500m	17:21.75	18:45.47
背泳ぎ	50m	33.75	37.58
	100m	1:08.38	1:15.76
	200m	2:23.91	2:37.81
平泳ぎ	50m	37.62	42.40
	100m	1:16.45	1:25.93
	200m	2:38.62	2:57.24
バタフライ	50m	32.58	36.25
	100m	1:06.80	1:15.11
	200m	2:22.44	2:38.63
個人メドレー	200m	2:26.56	2:42.45
	400m	5:12.00	5:41.27

### 3. 競技順序

#### (第1日目)

7月28日(土)

1.	女子	400m	自由形	予選	27.	女子	50m	バタフライ	B決勝
2.	男子	400m	自由形	予選	28.	女子	50m	バタフライ	決勝
3.	女子	50m	平泳ぎ	予選	29.	男子	50m	バタフライ	B決勝
4.	男子	50m	平泳ぎ	予選	30.	男子	50m	バタフライ	決勝
5.	女子	50m	バタフライ	予選	31.	女子	50m	背泳ぎ	B決勝
6.	男子	50m	バタフライ	予選	32.	女子	50m	背泳ぎ	決勝
7.	女子	50m	背泳ぎ	予選	33.	男子	50m	背泳ぎ	B決勝
8.	男子	50m	背泳ぎ	予選	34.	男子	50m	背泳ぎ	決勝
9.	女子	400m	個人メドレー	予選	35.	女子	400m	個人メドレー	決勝
10.	男子	400m	個人メドレー	予選	36.	男子	400m	個人メドレー	決勝
11.	女子	200m	平泳ぎ	予選	37.	女子	200m	平泳ぎ	B決勝
12.	男子	200m	平泳ぎ	予選	38.	女子	200m	平泳ぎ	決勝
13.	女子	200m	バタフライ	予選	39.	男子	200m	平泳ぎ	B決勝
14.	男子	200m	バタフライ	予選	40.	男子	200m	平泳ぎ	決勝
15.	女子	200m	背泳ぎ	予選	41.	女子	200m	バタフライ	B決勝
16.	男子	200m	背泳ぎ	予選	42.	女子	200m	バタフライ	決勝
17.	女子	100m	自由形	予選	43.	男子	200m	バタフライ	B決勝
18.	男子	100m	自由形	予選	44.	男子	200m	バタフライ	決勝
19.	女子	400m	自由形	決勝	45.	女子	200m	背泳ぎ	B決勝
20.	男子	400m	自由形	決勝	46.	女子	200m	背泳ぎ	決勝
21.	女子	1500m	自由形	タイム決勝	47.	男子	200m	背泳ぎ	B決勝
22.	男子	800m	自由形	タイム決勝	48.	男子	200m	背泳ぎ	決勝
23.	女子	50m	平泳ぎ	B決勝	49.	女子	100m	自由形	B決勝
24.	女子	50m	平泳ぎ	決勝	50.	女子	100m	自由形	決勝
25.	男子	50m	平泳ぎ	B決勝	51.	男子	100m	自由形	B決勝
26.	男子	50m	平泳ぎ	決勝	52.	男子	100m	自由形	決勝
					101.	女子	4×50m	メドレーリレー	タイムレース
					102.	男子	4×50m	メドレーリレー	タイムレース
					103.	女子	4×100m	メドレーリレー	タイムレース
					104.	男子	4×100m	メドレーリレー	タイムレース

#### (第2日目)

7月29日(日)

53.	女子	200m	個人メドレー	予選	71.	女子	50m	自由形	B決勝
54.	男子	200m	個人メドレー	予選	72.	女子	50m	自由形	決勝
55.	女子	50m	自由形	予選	73.	男子	50m	自由形	B決勝
56.	男子	50m	自由形	予選	74.	男子	50m	自由形	決勝
57.	女子	100m	平泳ぎ	予選	75.	女子	100m	平泳ぎ	B決勝
58.	男子	100m	平泳ぎ	予選	76.	女子	100m	平泳ぎ	決勝
59.	女子	100m	バタフライ	予選	77.	男子	100m	平泳ぎ	B決勝
60.	男子	100m	バタフライ	予選	78.	男子	100m	平泳ぎ	決勝
61.	女子	100m	背泳ぎ	予選	79.	女子	100m	バタフライ	B決勝
62.	男子	100m	背泳ぎ	予選	80.	女子	100m	バタフライ	決勝
63.	女子	200m	自由形	予選	81.	男子	100m	バタフライ	B決勝
64.	男子	200m	自由形	予選	82.	男子	100m	バタフライ	決勝
65.	女子	800m	自由形	タイム決勝	83.	女子	100m	背泳ぎ	B決勝
66.	男子	1500m	自由形	タイム決勝	84.	女子	100m	背泳ぎ	決勝
67.	女子	200m	個人メドレー	B決勝	85.	男子	100m	背泳ぎ	B決勝
68.	女子	200m	個人メドレー	決勝	86.	男子	100m	背泳ぎ	決勝
69.	男子	200m	個人メドレー	B決勝	87.	女子	200m	自由形	B決勝
70.	男子	200m	個人メドレー	決勝	88.	女子	200m	自由形	決勝
					89.	男子	200m	自由形	B決勝
					90.	男子	200m	自由形	決勝
					105.	女子	4×50m	フリーリレー	タイムレース
					106.	男子	4×50m	フリーリレー	タイムレース
					107.	女子	4×100m	フリーリレー	タイムレース
					108.	男子	4×100m	フリーリレー	タイムレース

### 4. 申込規定

#### (1) 参加資格

- 選手は(公財)日本水泳連盟競技者登録2018年(平成30年)度完了者であること。尚、登録申請中は認めない。
- 2017年(平成29年)7月28日以降の公式・公認競技会において項番2.の出場制限記録を突破(同タイムでもよい)した者は、その種目(距離)に限り申し込むことができる。Web-SWMSYSにて出場制限記録のチェックを行います。
- 50mプール(長水路)・25mプール(短水路)それぞれの記録を認める。
- 児童・生徒は学校長又は保護者の承認が必要です。

#### (2) 参加制限

個人種目 1名3種目以内

#### (3) エントリー方法 …… Webエントリーのみ

Web-SWMSYSによりエントリーデータの作成。

※別途エントリーデータの提出は不要です。

・Web-SWMSYS入力上の注意事項

**C S欄にはクラスコードを入力しないでください。**

(4) 提出物 以下の手続きにより締切日時迄に兵庫県水泳連盟まで提出のこと。

1. **様式 9** 大会申込一覧表 (申込金の振替票控を貼付。コピー可) を FAX にて送付。メール送信の場合は、振替票控のみ FAX してください。

**中止となりました、J0 チャレンジ大会の代替大会としてエントリー締切日を変更いたしました。**

**エントリー締切日時 2018年(平成30年)7月15日(日) 23:59まで**

**申込書類締切日時 2018年(平成30年)7月17日(水) 正午必着**

※**様式 9**は兵庫県水泳連盟ホームページよりダウンロードできます。

2. ふるさと登録届 (大学生以上)

(5) 申込確認

エントリー状況に関しましては、準備出来次第掲載いたします。

7月18日(水)までの間、兵庫県水泳連盟のホームページで確認することができます。訂正がある場合は、以下のアドレスに7月19日(木)までに送信してください。

7月20日以後の変更・追加は一切認めません。また、一旦振込まれた申込金はいかなる場合でも返却は行いません。

兵庫県水泳連盟 競技委員会宛 E-Mail : [kyogil@hyogo-sf.jp](mailto:kyogil@hyogo-sf.jp)

(6) 申込金

個人種目 1 種目	1,000円	
リレー種目 1 種目	1,600円	
プログラム予約代金	800円	(当日 1,000円)
速報予約代金		
・電子データ	1,000円	(当日 1,500円)
・大会終了後メールにて送付。		
・用紙(従来通り)	2,000円	(当日 3,000円)
通信費(返信用)	100円	

※申込書類締切日時までに振込みが完了していないチームの大会出場は認めない。

(7) 送付先及び振込先

FAX : (078)641-1305 E-Mail : [ent1@hyogo-sf.jp](mailto:ent1@hyogo-sf.jp)

申込金振込先

郵便振替口座 01120-0-11980

兵庫県水泳連盟宛

ゆうちょ銀行 一一九支店 当座0011980

ヒョウゴケンスイエイレンメイ宛

(通信欄に必ず申込大会名を記入してください)

現金書留・現金持込は受付できませんのでご協力お願い致します。

5. 表彰 各決勝競技の1位に選手権証。1位~3位にメダルを授与し表彰する。

**なお、リレー種目は表彰の対象とは致しません。**

6. その他

(1) 協力競技役員について

競技役員の協力は、大会参加必須条件です。ご協力をお願いいたします。

参加クラブは参加選手が24名以下の場合1名、25名以上の場合2名の競技役員の協力を義務とします。

(2) 出場制限記録は、各チームの申込責任者が厳正にチェックすること。

(3) 当日の入場順抽選は、大会当日開門前に現地にて行います。

実施時刻については、兵庫県水泳連盟公式ホームページにて公表する。

(4) 棄権の届け出について

予選・タイム決勝種目棄権・・・当該競技種目開始1時間前までに、棄権届を招集所に届け出る

こと。

決勝・B決勝種目棄権・・・その予選競技終了後1時間以内に、棄権届に棄権金1,000円を添えて受付に提出すること。

なお、決勝の棄権届は、当日受付にて配布致します。

- (5) 大会関係の情報は兵庫県水泳連盟のホームページに掲載するので確認すること。

**【 国体選手選考（競泳・OWS）については、以下の種別と内容による。 】**

- (1) 競泳成年男子・女子

2000年（平成12年）4月1日以前に生まれた者で、学生は、本県の中学校または高校のいずれかを卒業した者から「ふるさと選手制度」を活用する者。勤労者は本県にある事業所に勤務する者。それ以外の者は、居住地が兵庫県内であること。

- (2) 競泳少年男子A・少年女子A

2000年（平成12年）4月2日から2003年（平成15年）4月1日までに生まれた者で、高校生は学校所在地、勤労者は所属する事業所、それ以外の者は居住地が兵庫県内でなければならない。

生徒は、第1学年を除き在学一年未満の者及び同一学年での二度の出場はできない。

- (3) 競泳少年男子B・少年女子B

2002年（平成14年）4月2日から2004年（平成16年）4月1日までに生まれた高校生及び中学生は、学校所在地が兵庫県内でなければならない。

- (4) OWS（オープンウォータースイミング）

2004年（平成16年）4月1日以前に生まれた者で、学生は、本県の中学校または高校のいずれかを卒業した者から「ふるさと選手制度」を活用する者。勤労者は本県にある事業所に勤務する者。それ以外の者は、居住地が兵庫県内であること。

また、本大会において1500m自由形のレースに参加し、上位から男女1名ずつを選考する。

国体選手の選考は、別紙「国民体育大会夏季大会水泳競技兵庫県選手団代表選手選考について」に基づき選考を行う  
尚、選考委員会は、会長・副会長・理事長・競技力向上委員長・競技委員長・普及委員長・総務・会計・各専門委員会で構成する。